

※10月30日から延期になっております。ご参加をおまちしております。

2021年度 第1回独立型社会福祉士支援委員会研修 独立している社会福祉士に聞いてみよう

※この研修は独立型社会福祉士名簿登録更新研修を兼ねています

現代社会では生活様式の多様化がすすみ、私たち社会福祉士が活動する分野の幅も広がり、専門職として求められる役割も変化している状況です。その変化に伴い、「社会福祉士が組織から独立し開業する」という働き方を選択する方も増えてきました。そこで、現在起業している社会福祉士の話聞く機会として本研修を企画いたしました。先輩方の生の声を聴いてみませんか？

【開催日時】 2022年3月26日(土) 13:00～17:00 (受付 12:30～)

【会場】 大野城市社会福祉協議会 第1会議室
福岡県大野城市曙町 2-3-2

【定員】 50名程度 ※定員を超えた場合、福岡県会員優先とします。

【参加費】 会員 3,000円 県外会員 4,500円 非会員 6,000円

※参加費は事前振込のみとなります。

申込受付完了後に事務局より受講決定通知及び受講料振込連絡票を送付しま

す。

【申し込み方法】 所定の申込用紙を使用し、FAXもしくは郵送してください。

ホームページの「研修会の参加申込受付」でお申込みください。

※必ず懇親会の参加の有無も記入してください。

【申し込み締切】 2022年2月28日(月) ※定員となり次第締め切らせていただきます。

※定員を超え研修が受講できない場合のみご連絡致します。

※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止の場合もございます。

【プログラム】

13:00 開会挨拶

13:10～14:40 基調講演 ～これまでの独立型とこれからの独立型～

中島 康晴 氏 (公益社団法人日本社会福祉士会 副会長)

14:50～16:10 実践報告 「独立している社会福祉士に聞いてみよう」

山口 千恵 氏 (一般社団法人そーしゃる・おふいす)

松澤 秀樹 氏 (社会福祉士事務所 まほろば)

16:15～16:50 シンポジウム ～これからの独立型社会福祉士に求められるもの～

16:50～17:00 アンケート記入、閉会式



【お問合せ先・申込先】

公益社団法人福岡県社会福祉士会 事務局 崎村
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 3-9-12 アイビーコートⅢビル 5F
TEL 092-483-2944 FAX 092-483-3037
E-mail info@facsw.or.jp

基調講演 講師 中島 康晴(なかしま やすはる)氏 プロフィール

REGIONO グループ 代表者

特定非営利活動法人 地域の絆 代表理事
社会福祉法人 地域の空 理事長
株式会社 地域の家 代表取締役

社会福祉士・介護福祉士・精神保健福祉士・介護支援専門員・認知症介護指導者
博士（教育学）東北大学大学院教育学研究科

公益社団法人 広島県社会福祉士会 会長 2011年度～2014年度 他
公益社団法人 日本社会福祉士会 副会長 2017年度～

■略歴

デイサービスセンター生活相談員、老人保健施設介護職リーダー、デイサービス・グループホーム管理者を経て、社会福祉専門職がまちづくりに関与していく実践の必要性を感じ、2006年2月20日特定非営利活動法人地域の絆を設立。学生時代に参加した市民運動「市民の絆」の名前をヒントに命名。現在、岡山・広島県内約20拠点において、小規模多機能型居宅介護や認知症グループホーム、サービス付き高齢者向け住宅、地域密着型特別養護老人ホームなどを運営。2018年度には社会福祉法人地域の空を設立、2020年度に株式会社地域の家を譲り受ける。

■主な著書

2014年『よくわかる地域包括ケアの理論と実践 - 社会資源活用術』日本医療企画（単著）
2017年『地域包括ケアから社会変革への道程【理論編】
ーソーシャルワーカーによるソーシャルアクションの実践形態』批評社（単著）
2017年『地域包括ケアから社会変革への道程【実践編】
ーソーシャルワーカーによるソーシャルアクションの実践形態』批評社（単著）
2019年『「出逢い直し」の地域共生社会ーソーシャルワークのこれからの「社会変革」のかたち
【上巻】【下巻】』批評社（単著）
2019年『ソーシャルワーカー「身近」を革命する人たち』ちくま新書（共著）

実践報告者 プロフィール

山口 千恵 氏(社会福祉士、介護支援専門員)

一般社団法人そーしゃる・おふいす 代表理事（2017年度日本社会福祉士会独立型社会福祉士名簿登録）
公益社団法人福岡県社会福祉士会元副会長

【略歴】

地域包括支援センター管理者を経て平成25年4月独立。宮若市に一般社団法人そーしゃる・おふいす開設
国土交通省補助事業「高齢者虐待・障がい者虐待DV事案から考察する市町村の財政負担と居住支援との関連
に関する調査研究報告書」を発行。令和元年度福岡県のモデル事業「市町村居住支援体制整備事業」を実施。
現在の社会活動は、日本社会福祉士会基礎研修教材開発プロジェクト委員、一般社団法人居住支援全国ネット
ワーク監事

松澤 秀樹 氏(社会福祉士、公認心理師、介護支援専門員)

2008年設立 独立型社会福祉士事務所まほろば 代表（青色申告事業者として14年目）
・県立高校のスクールソーシャルワーカー ・中学校のスクールカウンセラー（会計年度職員）
・西南学院大学社会福祉学科、麻生医療福祉専門学校非常勤講師
・日本社会福祉士会認定社会福祉士制度 登録スーパーバイザー（延べ25人のバイジーに対応）
・福祉サービス第三者評価事業評価調査者 ・福岡高齢者・障害者虐待対応チーム登録者
☆専門性の引き出しを多くしてコンサルテーション、SV、後輩指導(実習巡回、演習指導、国試対策)を実施。